



環境教育の推進等による 県民等の自主的な環境保全活動の促進

1 自主的活動の促進



① 環境の保全及び創造に関する教育及び学習の推進

① 環境アドバイザー派遣事業

環境問題の専門家や活動を実践している方を「環境アドバイザー」として登録し、学校や地域の環境学習会の講師として派遣しています。平成15年度は、環境アドバイザーとして72名を委嘱し、39回の派遣を行いました。

② やまがた環境スクール

環境保全についての実践活動ができる人を育成するために、平成15年度は「山形環境大学」、「工房やまがた」、「環境実験講座」を開催しました。

③ 水生生物による水質調査

川にすむ水生生物を調べることで、その地点の水のきれいさがわかります。平成15年度は147団体の2,996人が参加し、県内98川の249地点で延べ285回の調査が行われました。県では、指導者研修会、調査資器材とビデオの貸出などの支援事業を実施しています。

④ 全国星空継続観察(スターウォッチング・ネットワーク)

星の見え方は大気汚染の状態によって変わるため、夜空の星を観察することにより、大気や地球環境の状況を知り、大気保全の大切さを学習します。夏期は7団体60名、冬期は3団体17名が参加しました。

⑤ こどもエコクラブ支援事業

子ども達が、地域で自主的に環境問題について考え活動する「こどもエコクラブ」は、小中学生20人程度のグループと大人1人のサポーターで登録でき、会員手帳や環境情報がもらえます。県では交流会事業や環境調査などを行っています。平成15年度は22クラブの登録がありました。

⑥ 学校等における環境教育

平成16年3月に知徳体が調和し「いのち」輝く人間の育成を目標に、山形の教育「いのち」そして「まなび」と「かかわり」をテーマとした「第5次山形県教育振興計画」を策定しました。この計画に基づき、特色ある学校づくりの一環として各学校が主体的に取り組んでいる環境教育の実践の支援に努めています。



工房やまがた



水生生物による水質調査

② 民間団体等の環境保全活動の促進及び支援

① 環境やまがた推進ネットワーク

県民各層の幅広い参加により、環境の保全・創造を進めてもらうため、「環境やまがた推進ネットワーク」を設立しています。環境情報の提供など交流、連携、協働の機会づくりを行っています。

環境やまがた推進ネットワークのホームページ

<http://www.yamagata-npo.ne.jp/kankyou/>

② 山形県環境保全協議会

県内において環境保全活動に熱心に取り組む企業が集まり、山形県環境保全協議会を設立しています。242社が環境に関する研修や社会貢献活動などを行っています。

山形県環境保全協議会のホームページ

<http://www4.dewa.or.jp/hozenkyo/>